



# 交通安全教室 ～自分の命を守る～



高知県宿毛市愛媛県南宇和郡愛南町篠山小中学校組合立  
篠山小・中学校

愛媛県と高知県の2県にまたがる全国的にも珍しい県境の  
学校で、校名が日本一長い小・中学校です。

## 交通事故は自分ごと

5月19日(休)、篠山小中学校で交通安全教室が行われました。

愛南警察署によると、令和3年度～令和4年度5月時点での町内小中学生の交通事故は0件。毎年各学校で行われる交通安全教室で、子どもたち一人一人が交通ルールやマナーを学び、意識していることが分かります。

自転車に乗る機会や信号機のある交差点を渡る機会が少ない篠山地区の子どもたち。この日は愛南警察署・宿毛警察署の方々から「自分の命は自分で守れるよう」信号機のある交差点の正しい渡り方や自転車の安全な乗り方を学びました。

## 最後に命を守ってくれるのは…

昨年度、愛媛県における交通死亡事故49件50人のうち12人が道路横断中の事故でした。

通学やお出掛けの時、歩行者の命を守ってくれるのは『自分自身』。交通ルールやマナーを守ることがもちろん、横断歩道を渡る際は子どもも大人も必ず手を上げ、自分がいることを意思表示すること。反射材や明るい色の服を着るなどドライバーから見やすいよう工夫をすることが大切です。

自転車走行時、自分の命を守ってくれるのは『ヘルメット』。自転車は子どもも利用できる便利な乗り物ですが、細心の注意を払うことが大切です。特に雨の日の走行は雨粒やフードなどで視野が狭くなり、ブレーキも効きづらくスリップしやすくなるため、事故発生の危険性が高くなります。

夜間や雨の日の自転車走行はいつもより危険が多いことを意識して安全第一を心掛けましょう。

交通事故の約50パーセント以上が交差点で発生！  
出会い頭の衝突を避けるためには一時停止や左右の確認を怠らない事が大切です。





# 特集

交通安全教室  
～自分の命を守る～

## 横断歩道を渡る時のルール

安全に通行するための基本的な交通ルールを習慣にしましょう。

### 止まります

道路を渡る前に必ず止まる

### 見ます

右・左の安全をよく見て確認する

### 待ちます

車両用の信号が赤になっても歩行者用の信号が青に変わるまで待つ

### 確かめます

渡る時はもう一度、右・左！  
車やバイクが来ていないか確かめる

子どもも大人も必ず手を上げて渡ります！



## 自転車を安全に運転するために

- 1 自転車は原則車道の左側を通行しましょう  
(歩道は例外)
- 2 歩道は歩行者を優先して車道寄りを徐行しましょう
- 3 安全ルールを守りましょう
  - 2人乗り・並進は禁止
  - 暗くなったらライトの点灯
  - 交差点では一時停止と安全確認
- 4 ヘルメットを着用しましょう
- 5 ながら運転はやめましょう
  - スマートフォンを操作しながらの運転
  - 傘をさしながらの運転
  - 音楽を聞きながらの運転

## 生徒会長

命を守るための勉強会として、なーし君たちと楽しく交通安全について学び、交通ルールを改めて確認することができました。

篠山地区は横断歩道の数が少なく、信号機も無いですが、車や左右の確認を怠らず、自分の命を守れるように今日勉強したことを意識し、安全に気を付けていきたいです。

